

ふるさと富勢

令和7年2月(第345号)1980年創刊
毎月1日 各戸配布 8,000部発行

編集発行 柏市富勢地域ふるさと協議会総務部
柏市布施 1196-5 (柏市布施近隣センター内)

問合せ TEL 090-8007-2024

(水・金・土曜日 13:00~17:00)

ホームページ <https://furusatotomise.com>

QRコード又は「furusatotomise」で検索



富勢ウォーク 春を肌で受けとめて

日時:3月15日(土) 9:10集合(雨天中止)
小雨であっても、傘をさしてのウォーキングは出来ませんので、中止とします。

集合:あけぼの山農業公園資料館横緑地
参加希望者は、当日集合場所にお越しください。

ウォーキングコース:

さくら山横→布施弁天東海寺→内堤防→
県立柏高テニスコート→紙商健保グランド→
市立柏病院敷地沿い経由で前原会館・ゴール

少人数のグループに分け、のんびりウォーキングです。
グループ毎にトップとボトムの方を担って戴きます。スピードは競いません、春の空気と景色を楽しみましょう。
かしわフレイル予防ポイント制度対象です。

問合せ 090-8007-2024 ふる協事務局
水・金・土曜日 13時~17時
3月14日・15日は、昼夜受けつけます
【富勢ウォーク実行委員会】



令和7年度 ふる協スタッフ募集!

自薦でも知人を推薦でも 是非応募を!

当協議会役員・委員も高齢になり、退任が相次いでいますが、次世代を引き継ぐ後任者が、少なくなっている現状です。

このままでは、30回の伝統を持つ“八朔相撲大会”や“三世代ふれあいフェスタ”“グラウンドゴルフ大会”“富勢ウォーク”“自主防災訓練”などの開催が危ぶまれてきます。是非皆様のお力により、富勢地域を盛り上げていきたいと思っております。

スタッフ応募の連絡をお待ちしております。問い合わせだけでも、お気軽に連絡して下さい。【総務部】

連絡先: 090-8007-2024 ふるさと協議会
水・金・土曜日 13:00~17:00
又は 090-5316-1879(13:00~) 副会長宮崎

富勢中学校区 卒業式

富勢中学校 ~ 3月11日(火)

富勢小学校・富勢東小学校・富勢西小学校
~ 3月14日(金)

柏市内全小・中学校 入学式

令和7年より同日開催 4月10日(木)を予定

【総務部取材】

布施遊戯室イベントの案内

☆0才のじかん 13:30~15:00

2月5日(水)、12日(水)、19日(水)、26日(水)
3月5日(水)、12日(水)

対象:0歳児と保護者 直接どうぞ
内容:親と子の交流や情報交換の場です。

☆なかよし広場 〈はぐはぐフォーラム〉で開催します

2月11日(火)、25日(火) 10:00~11:45

対象:乳幼児と保護者 直接どうぞ
内容:親と子の交流や情報交換の場です。手遊びや体操なども行います。

☆ミニわいわい in 布施近隣センター

2月18日(火) 3月4日(火) 10:00~12:00

対象:乳幼児と保護者 直接どうぞ
内容:親子で自由に遊べます。手遊びや工作などの時間もあります。

★ひなまつり

3月3日(月)10:00~11:00

対象:乳幼児と保護者
内容:簡単な工作や歌、パネルシアターを楽しみます。
申込:2月1日(土)13:30~(先着10組)

★ふせフェスタ 子ども実行委員

①3月15日(土)(企画、準備) 9:30~11:30

②3月20日(木)(事前準備) 9:30~11:30

③3月26日(水)(当日準備、運営)12:45~16:30

対象:小学2年生~中学生
内容:企画や準備、当日の運営をします。
申込:3月1日(土) 13:30~(先着12人)

☆ふせフェスタ

3月26日(水) 14:00~16:00

対象:乳幼児~小学生(未就学児は保護者同伴)
内容:子ども実行委員のみんなで考えた、コーナー遊びを楽しみます。

申込:直接どうぞ 先着50名

【布施遊戯室 13時~17時】

問い合わせ・申込 04-7135-3960

おはなし会のご案内

ボランティアグループによる、絵本等のおはなし会を開催しています。当日、会場にお越し下さい。

おかあさんのおはなし会

布施近隣センター 遊戯室 15:00~15:30
2月お休み 3月15日(土)

ねどちゃん

根戸近隣センター 会議室D 10:30~11:00
2月7日(金) 3月7日(金)

【こども図書館04-7108-1111】

ウィンタースクール開催

青少協部主催のウィンタースクールを12月9日に開催しました。場所は新しく布施にできた、オートキャンプ場『Wonderful Garden』です。参加者は富勢小・富勢東小・富勢西小の5・6年生17名です。

まずは3～4名のグループに分かれて、縄文時代の火起こしにチャレンジ。全グループが火起こしに成功、火はバーベキューのための種火となりました。その後、みんなで協力してテントを2張設営。テントの中でまったりくつろいだり、はしゃいだりと、とても楽しんだ様子でした。お待たかねのバーベキューと自分で作る綿菓子でおなかいっぱいになった後は、モルック(フィンランド生まれのアウトドアゲーム)の対戦です。

キャンプ場のオーナーにドローンを飛ばしていただき、記念の動画を撮るなど、いろいろな体験をした一日でした。
【青少協部】



“地震ザブトン” 地震動シミュレーター体験 民生委員児童委員 バス研修

今回のバス研修は11月8日、つくば市「防災科研」に行ってきました。

大型降雨実験施設・大型耐震実験施設・雪氷防災実験棟での発生機構と、その対策に関する研究の様子をDVD鑑賞。歴代の地震計など展示物の説明を受けた後、地震ザブトン体験。これは過去観測された地震の揺れを体験できる一人乗りの地震動シミュレーターです。揺れと同期した室内映像を見ながらの地震動体験は、地震の怖さを再認識し、防災意識の向上につながりました。

筑波ハム直売所「つくば陣屋」にて工場見学と買い物を楽しみ有意義な時間を過ごせました。
【民生委員児童委員協議会】



一人乗りの地震ザブトン



“緩和ケアを受けながら自宅療養”

第12回富勢地区懇談会

12月14日 布施近隣センターで「在宅ケアの現状と課題について」をテーマに、地区懇談会が開催されました。講師には、のぞみの花クリニック理事長古賀友之先生(在宅医療認定専門医・日本外科学会認定医)をお招きしました。



最初に、古賀先生より、在宅医療の説明や訪問診療と往診の違い、在宅療養支援病院・訪問歯科医療・訪問薬剤指導・訪問栄養指導など、さまざまなケアや費用についての説明をしていただきました。

その後、6グループに分かれて意見交換をしました。古賀先生は、それぞれのグループの話し合いにも、耳を傾けてくださり、ご助言をして回って下さいました。



最後に、グループごとに発表がありました。

- ① 看取りや介護・死相などについて、オープンに話せる場が出来て良かったと思う。エンディングノートなどを活用し、家族中で話し合うのが重要。
- ② 家族のことは看取りたいが、自分は病院やシェアハウス等で最期を迎えたい。
- ③ 余命宣告後は、終の棲家で迎えたい。いつ最期になってもよいような生き方をしています。
- ④ 要望… 迷惑をかけたくない。負担になりたくない。ペットと暮らしたい。
治療… 在宅ケア。夫婦で頑張る。ひとりになったら施設へ。家族が病気になったら見てあげたい。
お金… 金銭状況の把握。クレジットカードの確認。相続の準備。家族との総理解。
- ⑤ まだ家族の介護は考えていなかった。ひとり暮らしは不安が高まる。死→余命→延命→自然に任せる。
- ⑥ 家族は看取りたい。見てあげたい。本人の立場で延命治療はしたくない。家族に自分の最期の希望は伝えておく。

以上のような発表がありました。ほかに、参加した方々からは、自分のことや家族のことを真剣に考えるようになれました。病院に入院すると出来る事が出来なくなるので、今元気な自分を維持していきたい。エンディングノートを活用したい、などの声が寄せられました。エンディングノート(わたしの望みノート)は富勢いきいきセンターで配布しています。
【福祉事業部】